様式第８－３号（評価項目算定用）（第１０条関係）

配 置 予 定 技 術 者 評 価 資 料

工事名：　下野市立南河内小中学校建設工事

工事場所：　下野市薬師寺地内

商号又は名称：

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 主任技術者監理技術者 |  |  | 年齢 | 歳 |
| 所属会社 |  | 建設業許可番号 | - |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 国家資格証明書等の番号 |  | 取得年月日 | 年　　月　　日 |
| 監理技術者資格者証番号 |  | 交付年月日 | 年　　月　　日 |
| 監理技術者講習修了証番号 |  | 修了年月日 | 年　　月　　日 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工　事経験 | 発注者名 |  |
| 工事名 |  |
| 工事箇所 |  |
| 請負金額 |  |
| 工期 | 　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |
| 従事役職 |  |
| 工事概要 |  |
| C０RINS登録の有無 | ・有（CORINS登録番号）　　　　　　　　　・無 |

（注）

（共通）

１　本書は、入札公告又は入札通知書に示す総合評価点算定基準に基づき記入すること。

２　本工事に主任技術者又は監理技術者として配置する予定の技術者（以下「技術者」という。）について作成すること。

また、技術者を１人に特定できない場合は、複数の者を技術者とすることができる。この場合、本書は評価基準を満たすか否かにかかわらず、すべての技術者数分作成すること。なお、各技術者とも資格要件等を満たさなければならない。

３　実際の工事の施工にあたって、種々の状況からやむを得ないものとして発注者が承認した場合のほかは、本書に記載した技術者以外の者への変更は認めない。

（資格について）

４　国家資格者等にあっては、当該資格証明書等の写しを添付すること。また、監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習終了証の写しを添付すること。

（工事経験について）

５　工事概要は、評価基準に該当する工事であることが確認できるように記載すること。

６　工事経験を有する工事は、施工実績評価資料（様式第８－２号）の工事と同一でなくてもよい。

７　当該工事の内容が、評価基準に該当する工事で、かつ完了していることを証明できるものとして竣工時工事カルテ、契約書、設計書、仕様書、図面等の写し、検査結果通知書等を添付すること。